



2025年12月8日

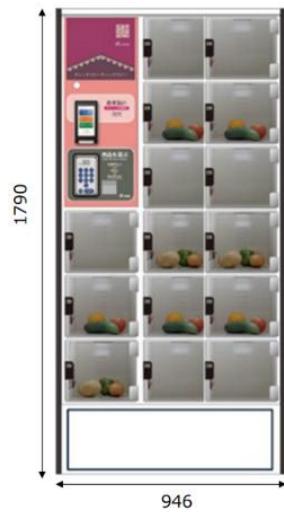
# 京急線金沢文庫駅に「SDGs ロッカー」を設置します！ ～食品ロスとCO<sub>2</sub>削減でサステナブルな沿線の実現にむけて～

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区、取締役社長：川俣 幸宏、以下 京急電鉄）と京急グループの京急ロイヤルフーズ株式会社（本社：大田区平和島、社長：小島 賢二、以下 京急ロイヤルフーズ）は、SDGs の達成や食品ロス削減に向けた取り組みとして、2025年12月11日（木）から京急線金沢文庫駅構内（改札外）に「SDGs ロッカー」を設置いたします。

本取り組みは、横浜市およびヨコハマ SDGs デザインセンターの推進する「SDGs ロッカー」設置の取り組みに賛同して行うもので、賞味期限内でありながら廃棄されてしまう専門店のパン等を、駅に設置された「SDGs ロッカー」にて購入いただけます。食品ロス削減および廃棄物によるCO<sub>2</sub>の削減を目指すとともに、沿線の皆さまのサステナブルな意識醸成および行動変容につなげるきっかけを提供します。京急線内では金沢文庫駅への設置が第1号機となり、年間約1.5tの食品ロスを削減できる見込みです。



金沢文庫駅設置（イメージ）



拡大（イメージ）

京急グループでは、資源・エネルギーの節約やCO<sub>2</sub>削減による地球環境の負荷低減を推進するとともに、駅機能の高度化や充実化を進め、多世代にわたって住み続けたい沿線まちづくりと持続的な沿線価値向上を目指してまいります。  
詳細は別紙のとおりです。

## 「SDGs ロッカー」の設置について

## 1. 概要

京急電鉄・京急ロイヤルフーズでは、食品ロス削減および廃棄物によるCO<sub>2</sub>の削減を目指すとともに、沿線の皆さまのサステナブル意識醸成および行動変容につなげるきっかけをつくることを目的に「SDGs ロッカー」を設置いたします。

本取り組みは、横浜市及びヨコハマ SDGs デザインセンターの推進する「SDGs ロッカー」設置の取り組みに賛同して行うもので、京急線内では1号機となります。

## 2. 詳細

利用開始日	2025年12月11日（木）19:00頃～開始予定
設置場所	京急線 金沢文庫駅構内 改札外（セブンイレブン前） 〒236-0016 神奈川県横浜市金沢区谷津町384
食品販売者	京急ロイヤルフーズ
パンブランド	VIE DE FRANCE
販売時間	月～金 19:00頃～終車 土・日・祝 19:00頃～終車 (日により販売開始時間は前後します。)
搬入時間	19:00頃
販売品目	パン・焼き菓子等（販売価格約30%OFF） 15扉
決済方法	交通系電子マネー／クレジットカード／QRコード
その他	店舗の在庫状況等により販売がない場合や、今後、販売品等を変更する場合があります。

※設置ロッカー：株式会社アルファロッカーシステム社製

## 3. 設置個所・写真



## 参考

### 1. ヨコハマ SDGs デザインセンターについて

ヨコハマ SDGs デザインセンターは、横浜市と民間事業者が共同で設立・運営する組織で、SDGs の達成に向けて、市内外の多様な主体が持つニーズとシーズをつなぎ合わせ、横浜における環境・経済・社会的課題を解決するための中間支援組織です。

横浜市及びヨコハマ SDGs デザインセンターでは、市内外の事業者・市民の皆さまと連携し、SDGs の達成や食品ロス削減に向けた取組を推進しています。「SDGs ロッカー」は 2024 年 1 月より実施しており、今回の設置により年間約 1.5 t (11 か所合計で年間約 22.2t) の食品ロスを削減できる見込みです。

### 2. 株式会社アルファロッカーシステムについて

株式会社アルファロッカーシステム（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：和田 寿成）は SDGs への社会的関心が高まる中、賞味期限内でありながら店舗営業時間の制約により本来廃棄されてしまう商品を無人販売することで、食品ロス削減に貢献する新型のロッカー型自販機によるサービスを行っています。

URL <https://alpha-locker.com>

### 3. 京急グループの環境に関する直近の取り組み

2025 年 6 月に「京急グループ 2050 年カーボンニュートラル」における中間目標について、従来の「2030 年度対 2019 年度 30% 削減」から「2035 年度対 2019 年度 70% 削減」に上方修正しました。

また、2025 年度においては、京浜急行バス株式会社の一部営業所およびEVバスの電源や、京急サービス株式会社の研修センターにおいて、再生可能エネルギー由来の実質 CO<sub>2</sub> 排出量ゼロの電力導入を開始するなど、グループ会社においても脱炭素に向けた取り組みが拡大しています。

その他、詳細については下記当社WEBサイトをご参照ください。

【TCFD 提言に基づく情報開示】<https://www.keikyu.co.jp/company/csr/tcfid.html>

【環境への取り組み】<https://www.keikyu.co.jp/company/csr/environment.html>

以上